

介護医療連携推進会議

令和7年6月18日(水)

定期巡回・随時対応サービス ひのき大泉学園

【次第】

1. 開催挨拶・自己紹介
2. 介護・医療連携推進会議の目的
3. 活動報告
4. 人事報告
5. 質疑応答
6. 評価
7. 次回開催の案内

【介護医療連携推進会議の目的】

介護・医療連携推進会議事業所が、利用者・地域の医療関係者・市町村職員・地域住民の代表者等に対し提供しているサービス内容や実績を明らかにすることにより地域に開かれたサービスとする。

またサービスの質の確保を図ること及び当該会議において地域における介護・医療に関する課題について関係者が情報共有を行い介護と医療の連携を図ることを目的としています。

【活動報告】利用者の推移

利用者数

1月	2月	3月	4月	5月
10名	11名	12名	13名	15名

介護1	2名	2名	2名	3名	3名
介護2	3名	3名	3名	2名	3名
介護3	1名	1名	1名	1名	1名
介護4	2名	2名	3名	3名	4名
介護5	2名	3名	3名	4名	4名

【活動報告】訪問回数

定期訪問回数

1月	2月	3月	4月	5月
919回	917回	1130回	1125回	1263回

【利用実績】・排泄 ・服薬 ・お食事の配膳下膳 ・清拭 ・掃除 ・ゴミ出し

◇訪問時に拒否などがある時には時間をずらして再訪問をしています。また時間に余裕がある時には少し時間をかけて掃除やコミュニケーションをとるなど臨機応変に対応することでご利用者様との距離感や関係性を大切にしています。

随時訪問回数

1月	2月	3月	4月	5月
11回	5回	8回	9回	13回

【利用実績】 ・排泄介助 ・転倒・転落 ・体調不良

◇具合が悪い時や心身の変化が見られる時には積極的に随時訪問する等、適宜柔軟に対応しています。

日々ご利用者様の健康状態や生活状況の観察を行い必要時には関係各所への情報共有を徹底しています。

【活動報告】

看取り件数

1月	2月	3月	4月	5月
0件	0件	0件	0件	1件

◇介護・看護連携状況

連携先訪問看護ステーション数 …… 8件

看護さんより毎月アセスメントをいただき身体面、生活面における介護上の留意点やアドバイスを受け支援を行っています。

◇定期巡回サービスの周知活動

- ・月2回、FAXを利用し居宅介護支援事業所に周知
- ・随時、居宅介護支援事業所・総合病院、クリニックのSWに訪問の上、利用事例等の資料を配布するなどして営業活動を行っています。

【人事報告】

令和7年度6月現在7名（常勤6名 非常勤1名）のオペレーターと事業所内の訪問介護員及び訪問介護サービスひのき大泉学園と連携しご利用者様への対応を行っております。

◇連携先のきずな訪問看護ステーションではアセスメント実施のみの対応でも協力いただいています。

※定期巡回・随時対応サービスでは疾患等から予測されるリスク回避を目的に看護職員による「看護アセスメント」を毎月実施することが基準となっています。ご利用者様は定期的に看護の視点が加わることで安心して在宅生活を続けることができます。

【次回開催予定】

次回令和7年度第2回介護医療連携推進会議は
令和7年12月開催予定となっております。